

知床沖における観光船の搜索救助事案に係る北海道災害対策連絡本部 第2回本部員会議 概要

北海道総務部危機対策局危機対策課

- ・日時 令和4年(2022年)4月25日(月) 16:30~16:50
- ・場所 北海道庁3階テレビ会議室
※オホーツク総合振興局及び東京事務所とテレビ会議を接続

1 開会(副部長:浦本副知事)

これより、「知床沖における観光船の搜索救助事案に係る北海道災害対策連絡本部」の第2回本部員会議を開催する。

2 状況報告

(1) これまでの経過や道の対応(危機管理監)

<資料に沿って報告>

- ・昨日から変更があった箇所について、下線を引いている。
「1 遭難船」、「2 避難場所」については、変更はない。「3 経過」に記載のとおり、本事案の発生以降、関係機関による搜索活動が行われているところ。
- ・4月24日(日)の体制だが、北海道の取組の部分で、4月24日の夜から北海道の漁業取締船も搜索に参画しているので追加をさせていただく。
- ・また、本日25日も海上保安庁の巡視船艇6隻、航空機1機、ヘリコプター4機、航空自衛隊の航空機1機、ヘリコプター2機、海上自衛隊の航空機1機、護衛艦1隻、陸上自衛隊のヘリコプター1機、道警察のヘリコプター1機、警備艇2隻、そして、道の漁業取締船1隻が搜索にあたっている。
- ・次に「4 安否の状況」についてだが、本日10時30分の第一管区海上保安本部の発表によると、これまでに周辺海域で11名を発見・救助しているが、残念ながら全員の死亡が確認されている。
- ・次に2ページ目の道の対応についてだが、昨日の本部員会議以降も引き続き関係機関と連携して情報収集・搜索を行っているところ。

(2) 搜索救助活動等の状況

ア 第一管区海上保安本部

- ・第一管区海上保安本部としては、昨日から引き続き、巡視船艇・航空機による搜索救助活動を行っている。
- ・また、現場海域においても、引き続き巡視船艇・航空機・固定翼による搜索救助活動を継続していくこととしている。

イ 航空自衛隊

- ・航空自衛隊としては、昨日に引き続き、U-125A救難搜索機1機、UH60J救難ヘリコプター2機で活動をしている。

- ・引き続き、各関係機関と連携をしながら、早期発見に努めていくところ。

ウ 海上自衛隊

- ・昨日、出航した護衛艦については、現場に到着し、護衛艦「せんだい」とP3C哨戒機により、捜索を実施中。
- ・今後も、関係機関と連携しながら捜索救助活動を行っていくところ。

エ 道警察本部

- ・道警察では、航空隊がヘリコプター2機、警備艇2隻を運用し、上空それから海上からの捜索活動を実施しているほか、検視及び被害者家族の支援等の活動を実施している。
- ・道警察としては、引き続き、関係機関の皆様と連携を図りながら、総力を挙げて取り組んでまいることとしている。

オ 北海道開発局

- ・北海道開発局からは、網走開発建設部長を直接現地に派遣し、計4名の職員を派遣しているところ。
- ・その他、対策本部車として、現地に打ち合わせ可能スペースのある車両を2台派遣し、15時30分までに到着した旨の報告を受けている。
- ・また、斜里町内の移動の支援として、バスの手配等も順次調整を進めているところ。

カ 北海道水産林務部（水産林務部長）

- ・今般の事案発生を受け、昨日朝、釧路港に入港していた道の漁業取締船「海王丸」を現場海域に急行させた。
- ・19:30頃、現場海域に到着し、主に沖側を中心に捜索救助活動を開始。
- ・20:50頃、知床岬の東方（羅臼側）で、子供と思われる行方不明者1名を洋上で発見、ただちに海上保安庁巡視船に連絡し、その後の救助活動を引き継ぎ、巡視船が行方不明者を救助。
- ・水産林務部としては、引き続き、関係機関とも密接に連携し、捜索救助活動を継続していく。

キ 北海道運輸局

- ・北海道運輸局では、4月24日から非常態勢を整備し、この災害の対応にあたっている。
- ・24日午前中に斜里町役場ウトロ支所に「国土交通省現地対策本部」を設置し、本省からの人員のほか、北海道運輸局の本局釧路支部から職員を派遣し、特別監査・情報収集・被害者家族の支援を行っている。
- ・特別監査については、この度の海上事故において、国土交通省では、24日16時15分より事故を起こした事業者に対し、海上運送法に基づく、特別監査、安全管理規定に基づく書類の確認を行った。
- ・海上運送法に基づく、特別監査とは、事故又は法令違反に至った背景及び原因を調査するため、事業者の事務所及び船舶に立入を行い、書類及び船舶の確認及び事情聴取を行うものである。
- ・被害者家族の支援として、現地に入られる被害者家族の移動手段の確保を目的に、女満別空港近隣のタクシー事業者に対して、対応を要請した。
- ・また、地元事業者には車両が不足する恐れがあるため、当局では、区域外運行を認

める旨をタクシー事業者に通知している。

- ・北海道エアポート女満別事務所の協力を得て、空港センターにタクシー事業者の連絡先と、必要な場合は、手配・案内が行えるように空港に職員を派遣し、被害者家族へのサポート体制を構築している。
- ・また、現地には、北海道運輸局から被害者家族担当支援の職員を派遣し、対応にあたっている。
- ・4月24日15時から開催された被害者家族の説明会に同席し、被害者家族から定期的な情報提供等の要望を受けている。
- ・また、4月25日からは、公共交通事故被害者支援窓口の連絡先を案内するコンタクトカードを、12時時点で9家族31名への配布を終えたところ。
- ・本省の公共交通事故被害者支援室では、24時間体制で対応しており、被害者ご家族の皆様へ情報提供を行うとともに、要望に対してしっかりと対応していくこととしている。
- ・今後とも道庁と連携しながら、対応したいと考えているので、よろしく願います。

(3) 地方本部員等報告

ア 北海道オホーツク総合振興局（副局長）

- ・オホーツク総合振興局では、事案の発生した23日（土）以降、現地対策本部にリエゾンとして職員2名を24時間4交代の体制で派遣し、斜里町、国土交通省、海上保安庁、道警、消防等との連絡調整・情報収集・伝達にあたらせている。
- ・中島本部長も、昨日24日から現地において、捜索状況や関係機関の対応状況の確認をしているほか、ご家族に寄り添った支援全般について、斜里町長等とともに、国と連携し、調整・対応を行っている。
- ・また、本日から現地に入られるご家族への対応として、女満別空港に管理職員1名を配置し、北海道運輸局と連携しながら、現地への交通の手配、移動の方法のご案内等の対応を行っているところ。
- ・また、この会議のあと、17時から地方連絡本部会議を行うこととしており、関係各部や関係機関における対応状況等についても情報共有を図ることとしている。
- ・引き続き、現地入りしている危機対策局長とも連携しながら、現地本部での情報収集、各種の調整に努めるとともに乗客乗員のご家族の方々の気持ちに寄り添うべく、振興局職員が一丸となって最大限の取組を行っている。

イ 北海道保健福祉部（保健福祉部長）

- ・DMATの活動状況について、斜里町役場ウトロ支所に設置された救護所において、搬送された方々の対応に当たっており、昨日早朝から出勤していた網走厚生病院のチームに続き、昨日夕方からは、北見日赤病院のチームが対応してきている。
- ・また、近隣の災害拠点病院である網走厚生病院と北見日赤病院では、引き続き、救助された方の受入など、必要な体制を確保しているところ。
- ・このほか、現地にいるご家族への支援として、斜里町の保健師による健康相談を実施しており、今後、状況に応じてオホーツク総合振興局や関係機関が連携して対応することとしている。

ウ 北海道経済部観光局（観光振興監）

- ・交通事業者・観光事業者に対する安全対策の周知徹底について、報告する。
- ・今後、大型連休を迎え、本格的な観光シーズンに入っていくなか、道内各地を訪れる方々が、安全に道内を観光していただけるよう安全・安心な輸送の確保及び観光推進に係る対策の徹底について、交通事業者・観光関連事業者等に対し、本日付けで通知し、周知徹底を行ったところ。

(4) 気象状況（札幌管区气象台）

<資料に沿って説明>

3 対策指示（本部長：鈴木知事）

知床沖における観光船の捜索救助事案の発生から、2日以上が経過した。

関係機関の皆様による懸命な捜索が昼夜を問わず行われている。

本日の第一管区海上保安本部の発表によると、10時30分までに、11名が発見され、まことに残念ながら、全員の死亡が確認されたところである。

私自身としても、大変心を痛めている。亡くなられた方に心から哀悼の意を表すとともに、ご遺族の方々には、心からお見舞い申しあげる。

現地では、海上保安本部、自衛隊、道警に加え、地元漁業者の皆様にも捜索に協力をいただいているところである。心から感謝申し上げます。引き続き、皆様のお力を結集し、全力を挙げて安否不明の方々の捜索・救助について、取り組んでいただくようお願い申し上げます。

報告によると、今回の事案にあわれた乗客・乗員の皆さまの中には、道内はもとより、道外から訪れていた方が多く含まれていると聞いている。このような痛ましい事故に遭遇してしまったことに、大変残念でならない。ご家族にとっても、まさかこのような事にあわれるとは思っていなかったと思われる。

医療救護体制やご家族の現地での活動にきめ細かに対応していただき、ご家族に対する心のケアも含め、国や町など関係機関と十分に連携を図り、万全の対応をお願いします。

現在、懸命な捜索と並行して、国による調査や監査が始まったところでもある。徹底した原因究明をお願いします。

また、本日、安全・安心な輸送の確保及び観光推進に係る対策の徹底について、通知したところであり、今後、大型連休に入ることから、安全の再確認の徹底をお願い申し上げます。

4 閉会（副部長：浦本副知事）

本部長から指示のあったことについて、本部員及び関係機関は、必要な対応をお願いします。

以上をもって、第2回災害対策連絡本部員会議を終了する。